



特別支援学校 高知市に新設を

学校作る会の保護者 ●2018年9月議会で、県立山田養護学校の劣悪な教育環境の改善を求めた事を契機に伊藤教育長が現地訪問、また、現場教職員や保護者の皆さんが「高知市に特別支援学校をつくって」と「つくる会」を結成し学習会や署名活動を行い、この20日、1万1804筆分の署名を県に提出しました。



環境の改善を求めた事を契機に伊藤教育長が現地訪問、また、現場教職員や保護者の皆さんが「高知市に特別支援学校をつくって」と「つくる会」を結成し学習会や署名活動を行い、この20日、1万1804筆分の署名を県に提出しました。

山田養護学校はもともと小中学部50名、高等部30名で建設された学校。それが190名となり普通教室が不足し作業学習等の特

別教室を潰したりクールダウンスペース十分確保できない深刻な状態となっています。

100人規模の新校 寄宿舎併設で

●県教委は県内特別支援学校全体の配置改善に向け、検討委員会を設置。検討委員会は昨年12月、40～50人規模の学び場を整備する必要があるとの方向性を示しています。

しかし、日高養護学校と山田養護学校へは高知市から100人ほどの生徒が通学しています。

「つくる会」はこの10年間の特別支援を必要とする児童生徒数の実態と動向から、小中高等部がある100人規模で、寄宿舎を併設した新しい学校を高知市に建設することが必要だと求め署名を提出したものです。岩城副知事と伊藤教育長が署名を受け取りました。



岩城副知事と伊藤教育長が署名を受け取りました。

【県議会質問のご案内】

●吉良県議 一問一答

3月6日（金）

午後1時～1時45分

・教育問題

教職員定数、

変形労働時間制 etc

・ビキニ被災船員支援

●岡田県議 一問一答

3月10日（火）

午前10時～10時40分

・農業政策

・ビキニ被災船員支援

・自然再生エネルギー

【ビキニの海のながい原画展】

3月5日（木）～11日（水）

・午前9時～17時

・自由民権期記念館

・原画：森本忠彦先生

ビキニ環礁の水爆実験で高知の船117隻もが被曝。この事実を伝える紙芝居「ビキニの海のながい」上演が県内各地・学校で始まりました。

原画展は室戸、黒潮町、

宿毛、土佐清水市と開催

され、高知市で最後。

入場無料です。



カラリン
にやんでも通信